

木造都市研究会 木愛の会 主催

木造都市のルネッサンス

木の連歌

シリーズ part9

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、提案など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。会員募集中。

<http://www.kiainokai.net/>

木の連歌シリーズは、毎回異なる講師をお招きし、それぞれの木に対する思いや作品・研究をご紹介頂き、連歌方式で次の講師に引き継いでいく研究会です。初回の谷篤子氏(ウィーン工科大学)にはじまり、武藤隆氏(大同大学)、田中英彦氏(木愛の会の前代表世話人)、鶴飼哲矢氏(九州大学)、清水秀丸氏(椋山女学園大学)、藤岡伸子氏(名古屋工業大学)、東海林修氏(木愛の会世話人)、米澤貴紀氏(名城大学)にご講演いただきました。

第9回となる今回は、軸組木造住宅や、木質高層建物の制振技術の研究などを進めてこれ、昨年名城大学に着任されたばかりの松田和浩先生をお招きします。皆様、ぜひご参加ください。

代表世話人 太幡英亮(名古屋大学)

2018年3月7日(水)
18:30~20:00

丸美産業株式会社 会場
本社5階会議室

名古屋地下鉄桜通線瑞穂区役所下車すぐ

参加申込先 木愛の会事務局
kiainokai@gmail.com

定員30名(申込期限:2月28日)

参加費 学生・会員:無料 一般:1000円

松田和浩氏

名城大学理工学部建築学科准教授

木質構造における 制振技術開発と設計法の提案

東京都生まれ。明治大学卒業後、東京工業大学大学院 総合理工学研究科 博士後期課程修了。その後、東京工業大学助教などを経て、2017年4月より名城大学理工学部建築学科准教授。同年に『木質制振建物の動的挙動解明と合理的設計法整備に関する研究』で文部科学大臣表彰、若手科学者賞を受賞。

タイムスケジュール

18:15 受付開始

18:30-19:30 松田和浩先生ご講演

19:30-20:00 ディスカッション

20:30- 懇親会

(連歌:話題をつなぐ) 前回の木の連歌は名城大学の米澤先生から、日本建築の特徴を、扱う木材の性質と「木割書」などの技術的側面や、木に対する感性を含む文化的側面から古代~中世~近世の歴史の変遷のなかで解説していただきました。スギ・ヒノキという整然とした材を用いた工学的知性を背景にした日本の木造建築史というお話を受けて、その工学的特性を探求していらっしゃる、同じ名城大学の松田和浩先生をご紹介します。

